

【討議資料】

茅ヶ崎市の借金 約1,000億円!? でも…?

茅ヶ崎市の借金 約1,000億円! ※2024年度末の市債残高は約1,024億3千万円(見込)

破綻しちゃうんじゃない? ゃん?

茅ヶ崎市の借金って1,000億円もあるの!?

市債 II 将来世代と負担を分ける

国の補助金も活用しながら将来世代と負担を分けています

確かに借金はありますが主にみんなが使う道路や下水道学校の整備などに充てられています

返済 借入

だからこそ計画的な借入と返済のバランスそして議会によるチェックが重要です

また、市債の中には後に国の交付税で補填されるものもあります

有利なメニューで起債

市の負担 軽減

全部が市の負担じゃないんだ

ただ、借りたら当然返済しなくてはなりません

臨時財政対策債、緊急防災・減災事業債など 国の交付税で補填

※地震や台風などの災害対策に係る工事に使え、国が7割を実質負担

市は現在『行政経営改善戦略』を掲げ

行政経営改善戦略

業務効率化

業務改革

財政健全化

健全な財政運営に取り組んでいます

さらに、業務効率化の一環として『書かない窓口』の導入などDX化を進めています

確かに最近手続がスムーズになった!

これから議会でもしっかりチェックしていきます!

市の財政ちゃんとしていてね! 頼むよ!

財政の健全化へ! 議会がしっかりチェック!

活動報告 vol.25 2025年1月→3月号

木山こうじ

茅ヶ崎市議会議員

子どもにツケをまわさない!

TOPICS!

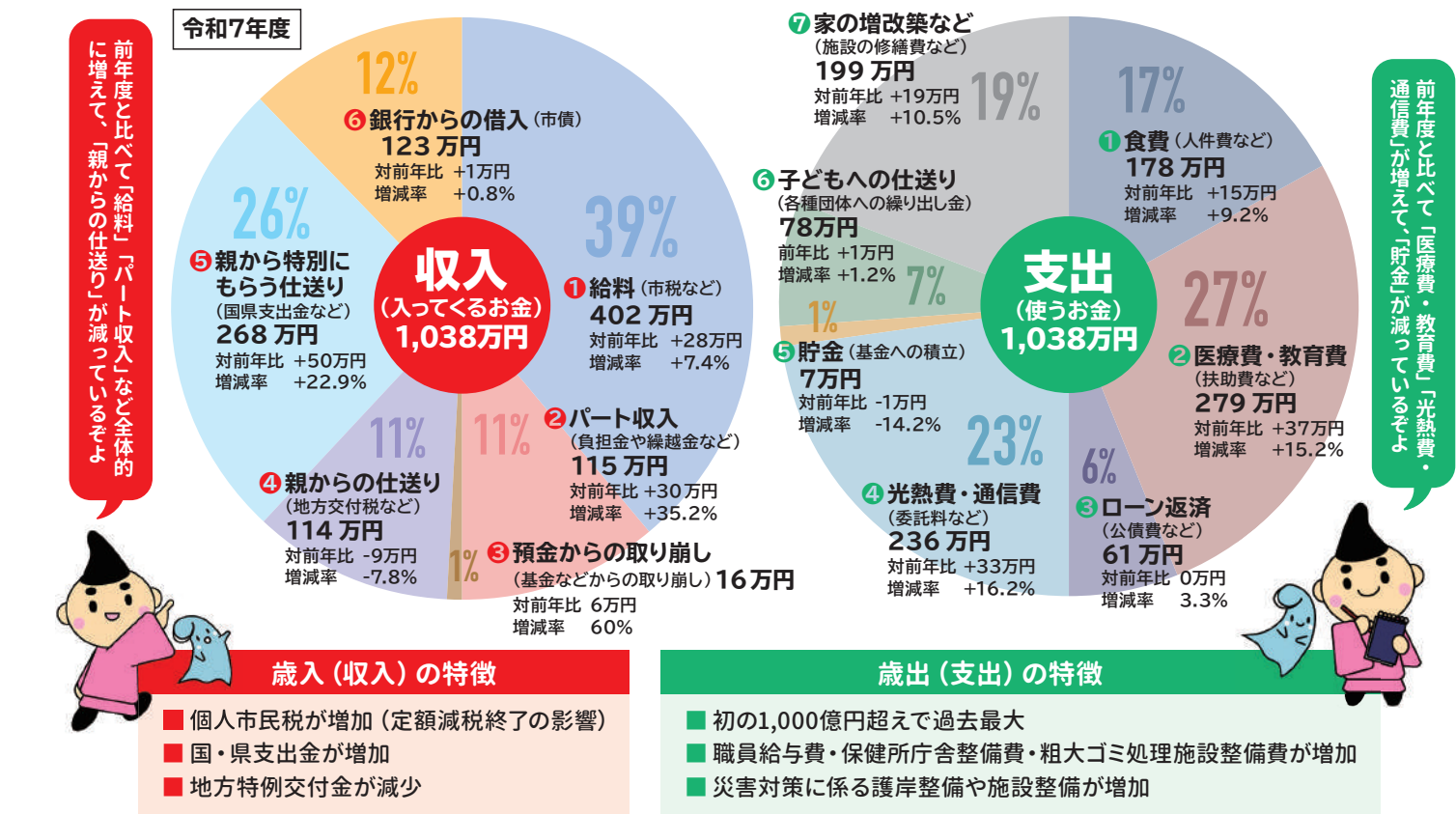
一般会計は、前年度比106億5,000万円(11.4%)増の1,038億8,000万円。4年連続で過去最大を更新し、初めて1,000億円台となりました!

CHECK! どんな予算になった?

茅ヶ崎市の家計簿

ちがき家のお財布事情

茅ヶ崎市の財政を身近に感じていただくために、令和7年度の一般会計の予算を10,000分の1の家計簿に置き換えてみました。(※参考「流山市財政白書」)



令和7年度は、「実施計画2025」の集大成となる重要な年です。これまで市は、市民の暮らしを豊かにし、まちの活力を高めるために大規模な施策を展開してきました。その成果として、転入者や観光客の増加、子育て支援やスポーツ・文化の振興による市民満足度の向上など、目に見える変化が生まれています。

今年度は、これまでの取り組みをさらに前進させるため、道の駅のオープン、総合体育館や学校体育館の空調整備、5月からの全市立中学校での給食開始など、市民の暮らしをより快適にする事業を実施します。同時に、少子高齢化や人口減少といった課題にも対応し、持続可能なまちづくりを進めていきます。

しかし、その一方で、市債の残高は1,000億円を突破する見込みです。まちの発展を支えるための投資は必要ですが、財政の健全性を維持するためには、歳出の抑制・適正化も同時に進めなければなりません。借入と返済のバランスを適切に保つため、議会の監視を強化することが不可欠です。

令和7年度の予算は過去最大の1,038億8,000万円。市民の皆さんとともに、未来につながるまちづくりを進めながら、責任ある財政運営を目指していきます。

茅ヶ崎市議会議員・二期目 完全無所属

1982年1月4日生まれ 42歳 2児の父

▶私立関東学院大学法学部 卒業

▶元北京オリンピックコンドー日本代表強化指定選手

▶防災士・防災リーダー

▶関東若手議員の会 神奈川エリア事務局員

趣味:ダンス(POP)・筋トレ・サウナ・料理

木山こうじと茅ヶ崎の未来を作る会

☎ 080-3004-5023

✉ kiyamakoji@gmail.com

木山こうじ 検索

SNSで日々の活動を発信しています。お気軽にフォローをお願いします!

LINE Instagram Facebook X

木山こうじと茅ヶ崎の未来を作る会

☎ 080-3004-5023

✉ kiyamakoji@gmail.com



ことはこれをやります。

令和7年度、茅ヶ崎市が取り組む主な事業

- 新 新規
- 拡 継続拡充
- 継 継続



子ども 子育て

拡 児童クラブ待機児童解消対策事業

5,809万3千円

➡ 児童クラブの待機児童解消のため、待機児童が多い小学校区において教育施設を活用した公設民営児童クラブ定員数の増員を図ります。その他、保護者が長時間不在となる夏季休業中の不安を解消するため、待機児童の多い小学校区において1～3年生を最優先とした夏季臨時保育に取り組みます。



拡 中学校給食実施事業

3億9,786万1千円

➡すでに令和6(2024)年10月から給食を開始している梅田、鶴が台、浜須賀、中島、円蔵、萩園の6校に加えて、7(2025)年5月から第一、鶴嶺、松林、西浜、松浪、北陽、赤羽根の7校において給食を開始します。第2期の中学校については、第1期と同様に、子ども未来応援基金繰入金を財源として、20食相当分の給食費を無償とし、給食の利用を促進します。

新 家庭児童相談事業(ヤングケアラー支援)

191万4千円

➡市内の小学5・6年生、中学1～3年生を対象に記名式のアンケートを実施・ヤングケアラーを支援するための会計年度任用職員を任用し、相談体制を拡充します。

継 学校施設等整備事業(体育館等エアコン新設)

41億644万3千円

継 産前・産後ヘルパー事業(家族とあかちゃんのための産前産後応援事業)

1,962万7千円

拡 保育所待機児童解消対策推進事業

3億9,832万7千円

新 サステナトレセンProject.

115万5千円



文化 スポーツ



拡 スポーツ推進事業

11億3,778万1千円

➡誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境を整えるため、「する」「みる」「ささえる」の視点から施策を推進します。「する」スポーツでは、施設整備や大会開催を継続し、インクルーシブスポーツの体験会や競技の情報発信を強化します。また、災害時に備えた福祉避難所の設備も整えます。「みる」スポーツでは、プロスポーツチームの試合を誘致し、市ゆかりのアスリートとの交流の場をつくります。「ささえる」スポーツでは、地域や団体の大会運営を支援し、子どもたちの継続力や挑戦する心を育む講座を開催します。

継 文化・スポーツ次世代育成事業

84万円

継 文化芸術教育プログラム事業

497万8千円

継 民俗資料館保存活用事業

2,143万5千円



災害対策



新 津波対策事業

2,107万円

➡神奈川県から津波災害警戒区域の指定(令和7(2025)年3月予定)を受け、「基準水位」に基づく新たな津波ハザードマップを作成し、津波の災害リスクの啓発及び自助の促進を図るため市内全域に配布します。また、新たな津波ハザードマップをもとに、市民等の津波への意識の向上及び避難行動の促進を図るため、津波避難訓練を実施します。

新 斎場の予防保全及び修繕事業

2億2,692万7千円

継 千ノ川整備事業

12億2,237万3千円

継 公共下水道整備事業(雨水施設整備)

12億3,830万3千円

継 避難行動要支援者支援事業

3,541万9千円

拡 都市防災推進事業(復興事前準備)

1,226万3千円



福祉



継 バリアフリー基本構想推進事業

1,259万3千円

継 医療的ケア児と家族への支援

460万5千円

継 重層的支援体制整備事業(地域介護予防活動支援事業)

368万4千円

拡 後期高齢者保健事業

976万5千円



地域経済 魅力発信



拡 道の駅整備推進事業

2,622万4千円

➡令和7(2025)年7月、道の駅「湘南ちがさき」がオープンします。地域経済活性化の起爆剤、情報発信、交流およびにぎわい創出の拠点という、道の駅が有する機能が最大限発揮されるよう、準備期間も含めてオープン初年度のハード・ソフトの取り組みを着実に実施します。

拡 茅ヶ崎海岸グランドプラン推進事業

3,904万4千円

拡 シティプロモーション推進事業

703万5千円



市民 地域活動



拡 (仮称)松林地区地域集会施設等複合施設整備事業

5億1,001万3千円

➡活動場所の提供や情報の受発信、事業等による交流の場の創出などのさまざまな取り組みを実施することで、市民主体のまちづくりを推進する拠点となる(仮称)松林地区地域集会施設等複合施設を整備します。

拡 多様な主体との交流ワークショップ

10万円



健康 環境



拡 粗大ごみ処理施設整備事業

44億2,408万8千円

➡現行の粗大ごみ処理施設は48年が経過し、老朽化が進んでいるため、令和8(2026)年度の供用開始を目指して環境事業センター敷地内の旧ごみ焼却施設跡地に新たな施設を整備します。令和7(2025)年度は令和6(2024)年度に開始した設計・建設工事を継続するとともに、試運転や運営準備を行う予定です。

新 大型ごみ等収集予約受付システム導入事業

10万4千円

拡 保健所庁舎整備事業

8億2,719万8千円

など